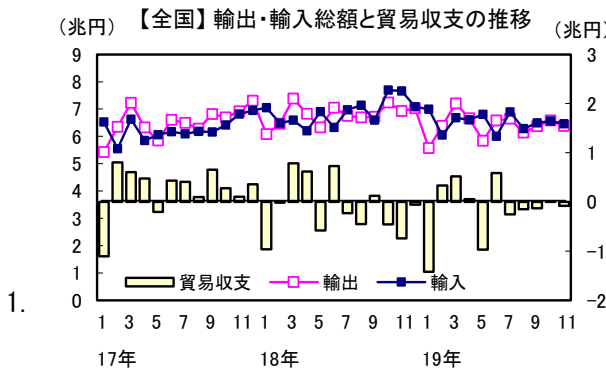
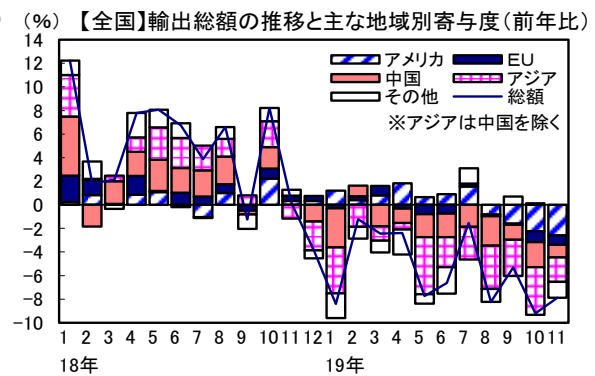
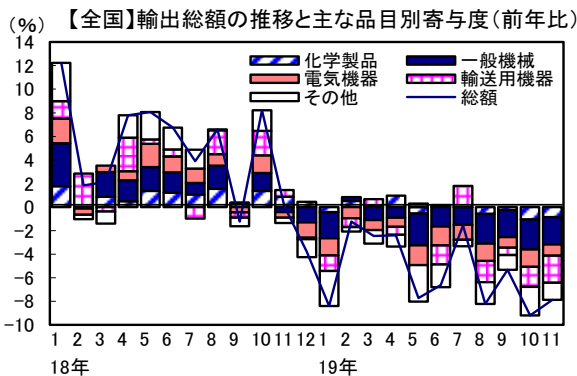
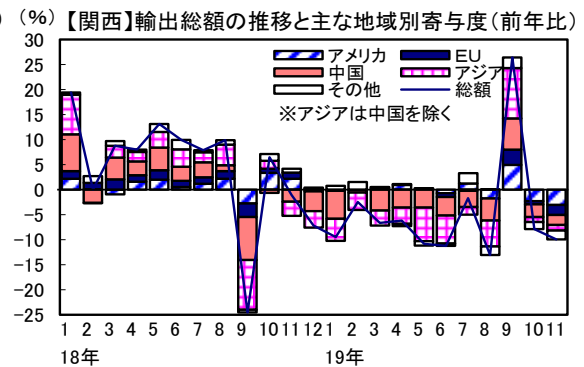
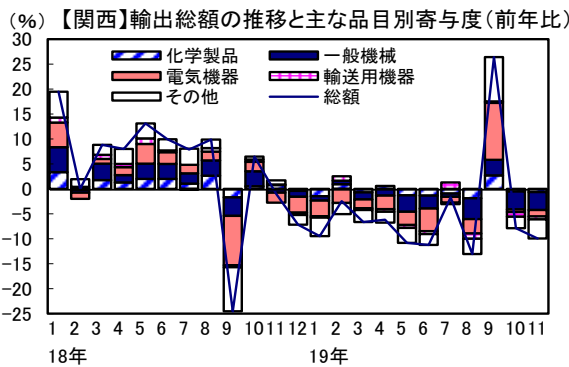
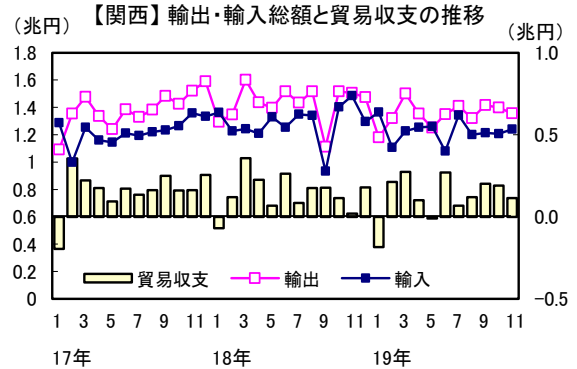


関西の景気トピックス【貿易統計（19年11月）】

- 19年11月の貿易統計（大阪税関発表）によると、近畿の輸出額は前年比マイナス9.9%と2か月連続の減少となった。輸入額もマイナス16.5%と2か月連続で減っている。貿易収支は1143億円の黒字で、6か月連続の黒字となった。
- 地域別の輸出動向をみると、中国向けに加えて、米国やEU向けの減少も目立つ。品目別には、中国向けでは通信機や電子部品などの電機機器の減少が中心で、米国・EU向けでは建設機械などの一般機械の減少が目立つ。以前からの米中貿易摩擦による影響に加え、世界的な成長鈍化の影響も出てきた感がある。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。